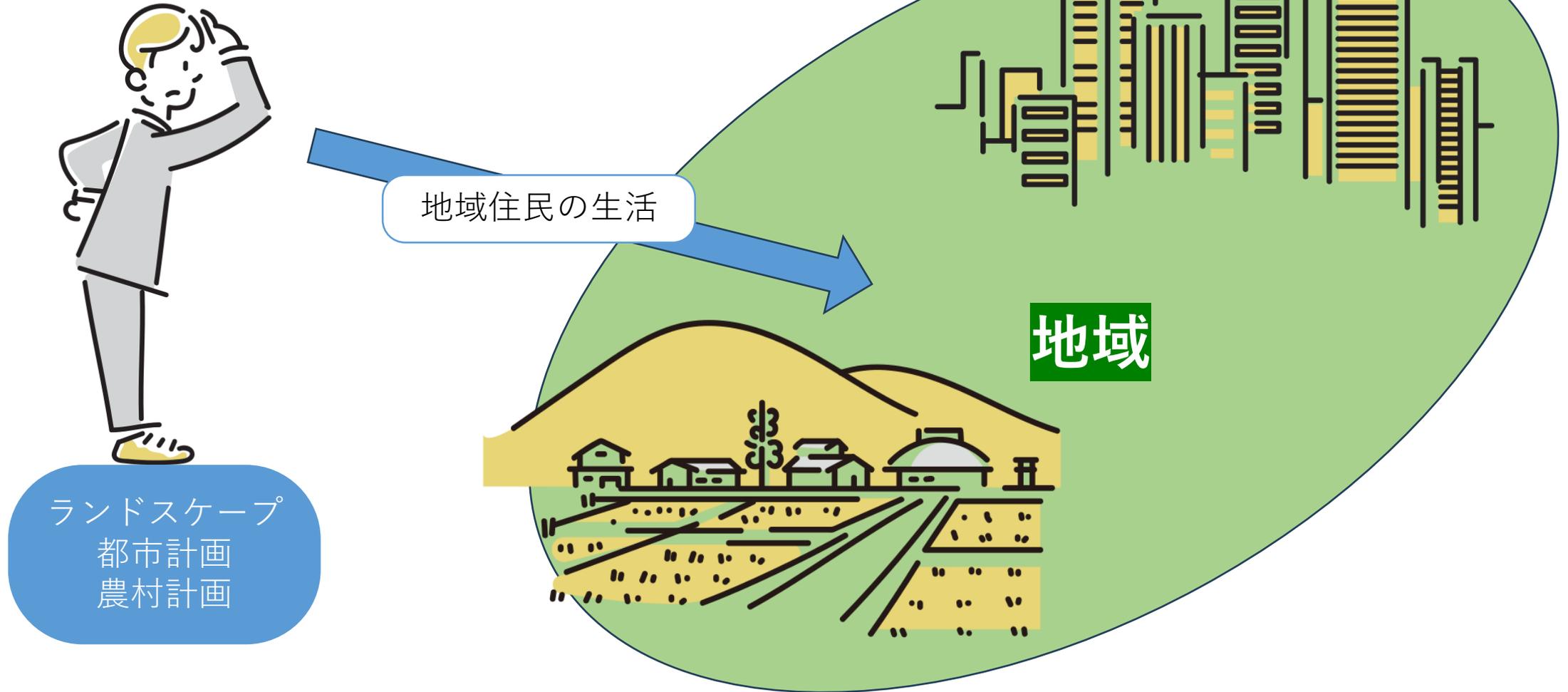


# 千葉大学×下郷町大内地区

千葉大学地域計画学齋藤研究室

# 1.地域計画学研究室について

- 千葉大学園芸学部緑地環境学科所属



## 2.大内地区のイメージと実際



# 3.今年度の活動内容



2024.6 新しい茅場づくり



2024/11/16 14:54

2024.11.16

11.21-22

集落総出の茅刈りへ参加  
農地インタビュー調査



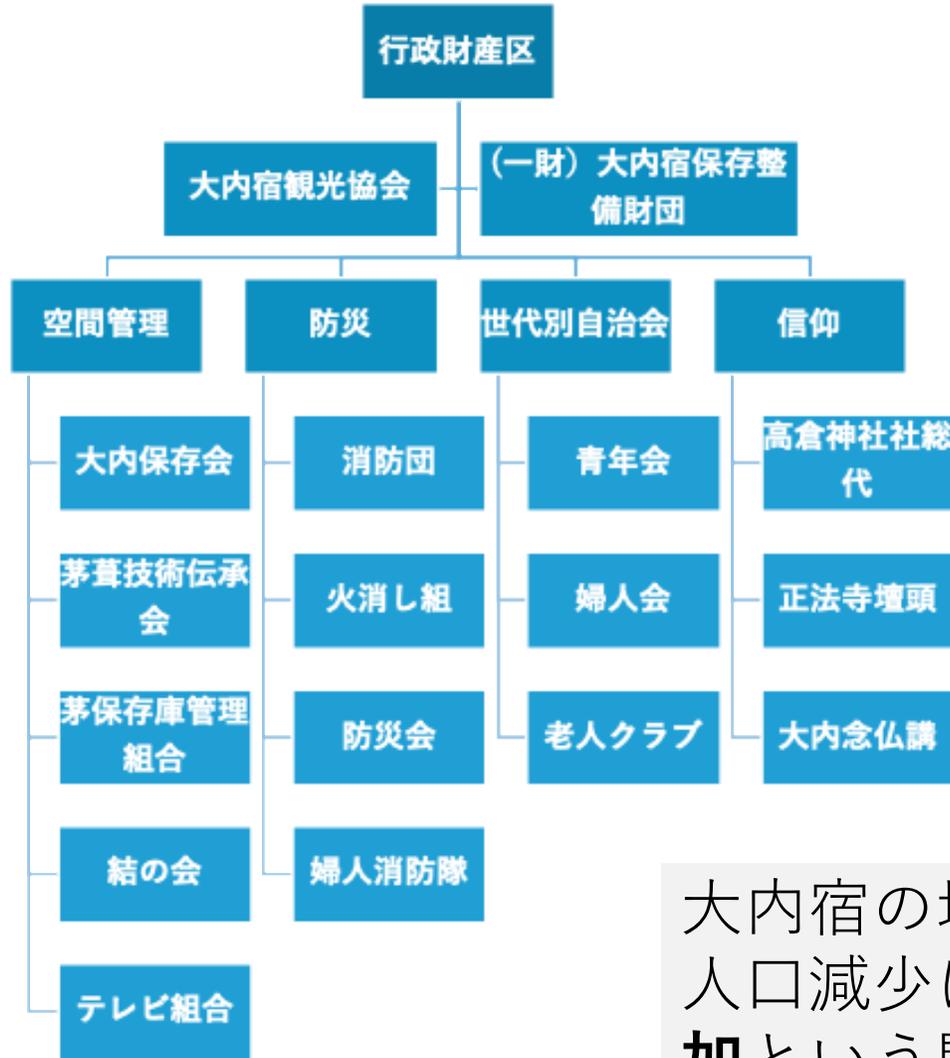
2024/06/08 14:15

# 2024.9 地元小学生と大内里山探検

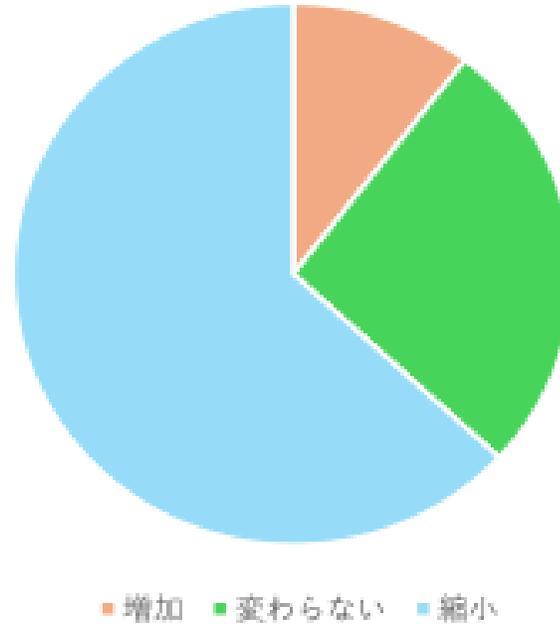


# 4.活動により発見した課題、活かすべきこと

## 修士論文 大内宿における地域組織の研究



活動規模の変化



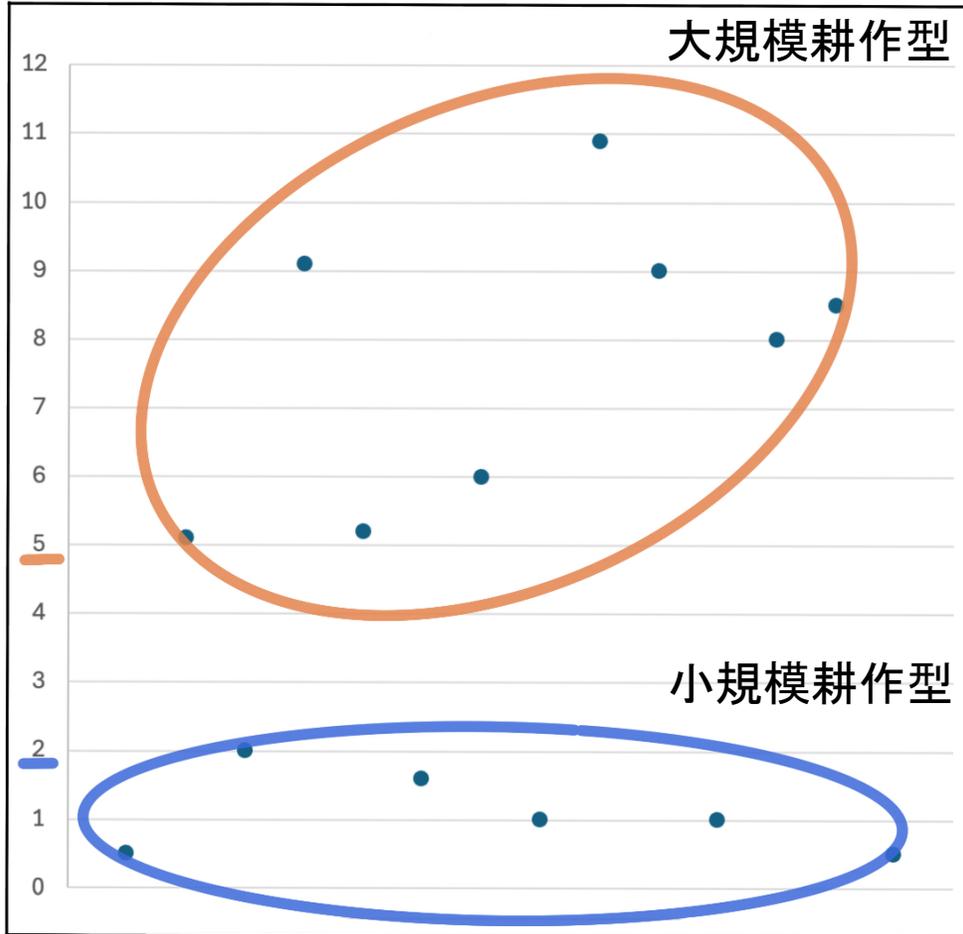
以前との活動規模の変化	
増加	2
変わらない	5
縮小	12

増加の理由：観光客の増加  
縮小の理由：会員の人数の減少

大内宿の地域組織の実態について調査。  
人口減少により、**活動規模の縮小、一人ひとりの負担の増加**という問題に直面していた  
→今後の組織のあり方を考えていく必要がある。

# 4.活動により発見した課題、活かすべきこと

修士論文 大内宿における農地管理の研究



耕作面積 [反]

タイプ	世帯数 [世帯]	耕地利用率 [%]	1世帯当たりの人数 [人]
大規模耕作型 (≥ 5 反)	8	78.3	4.25
小規模耕作型 (≤ 2 反)	6	16	3.5
保全型	8	0	3
委託型	9	85.4	3.2

課題のある農地管理の実態を調べた。  
農地の管理の形態は大まかに4つに分けられ、耕作をしている家は、約半分。  
→農地の外への貸し方を考えていく必要がある。

## 5.課題解決のための提案、考察      6.今後に向けて

- ①茅で迷路
- ②茅の収益化
- ③地域組織の改善改組
- ④農地の流動化やその仕組みの提案

